

平成 29 年

三島公民館だより

7 月

No.136

「三島大運動会」の開催

五月二十二日（日）晴天の下、三島大運動会が、開催されました。

三島大運動会を、小学校と地域が、合同で実施するのは今年で十七回目になります。役員の皆さん、準備、片付けありがとうございました。



「選手宣誓」



「開会式：入場行進」



「デカパンでゴー」



「かけっこ」



「どうぞよろしく」



「ボール運びレース」



今年のテーマは

「ここに集結三島の力」

地区の意向をバッチリ捉えています。

三島大運動会成績

成績	部落名
総合優勝	下大野
準優勝	広見
3 位	小松
4 位	延・久
5 位	川上



「ナイスシュート」



「空とぶ長靴」



「のこぎり名人：グランドチャンピオン」
今年、延川の佐々木 初夫さんでした。

反省会で来年度からグランドチャンピオンは、決めないことになりました。

部落対抗 一般レクバレ大会の開催

六月五日（日）第三十五回一般レクバレ大会が三島小学校体育館を会場に行われました。結果は、優勝川上、準優勝久保・延川、第三位下大野でした。新しくなった体育館で、競技が行われるのは四回目となりました。

なお、八月後半には、体育館のガラス拭き等、奉仕作業を予定していますので、よろしくお願いいたします。

いつまでも気持ちのいい体育館にしたいものです。

優勝した川上部落チーム



惜しくも準優勝の

久保・延川部落チーム



戸の子学級「開講式」が行われる

六月十三日（火）平成二十九年度の戸祇の子学級開講式が、三島小学校多目的ホールで、三島地区老人クラブの皆さんと共に行われました。

式では、山口清志公民館長の挨拶の後、今年一年間一緒に事業を行う児童と老人クラブの皆さんが、自己紹介を行いました。

開講式が終わると、老人クラブの皆さんに作っていただいたクロックコートで、六班に分かれて試合を行いました。戸祇の子の児童は、楽しそうにボールを転がしていました。夏には部落対抗の大会もあります。しっかりと練習しておきましょう。



第二回館長杯クロック大会の開催

六月十四日（水）第二回の公民館長杯クロック大会が、三島グラウンドで開催されました。結果は、優勝広見B、準優勝小松B、第三位小松A、第四位川上Bとなりました。

毎日の練習には、大変頭が下がる思いです。

生涯学習「パソコン教室」の開催

五月三十日（火）パソコン教室の開講式がありました。

入船佳代子アドバイザーを迎え、八回の講座を行いました。受講生の皆さんは、真剣な表情で、ワード、エクセル等熱心に授業を受けられました。

開講式の様子

真剣そのもの



三島ふれあい夜市の開催

恒例の三島ふれあい夜市が七月八日(土)に開催されました。

園児・児童によるオープニングセレモニーに続き、児童との手話(大藤さん・高瀬さん)を交えたギター弾き語りの長瀧哲夫さん・愛治ちんどんと趣向を凝らしたステージショーに、会場は盛り上がりました。

雨を予想して会場を公民館に移設しましたが、案の定雨音も激しく、子供たちも大変でした。しかし、開会時刻になると、天の川も見え、ビヤガーデンテーブルはあっという間に満席になりました。

挨拶を行う山本自治会長と小松保育所の園児たち



長瀧さんと児童のコラボと三島小学生



愛治ちんどんと小松保育所園児



民泊協力会 受入れ体制着々と

小松民泊協力会では、選手や監督の朝食・夕食担当の調理班(横山美穂代表)が、七月九日(日)調理実習を行いました。ちらし寿司にトマトの入ったフルーツティーなお吸い物・酢の物・サラダと品数多く豪華なメニューでした。

延川・川上・小松の三つの協力会では、総務班、美化班、歓迎班の説明会を終え、拠点施設保健所立ち入り調査等念入りな施設の整備を行い、国体選手の受入れに力を入れております。

三島地区の皆様も、何かとお世話になることとは思いますが、その際には、ご協力のほどよろしくお願い致します。

熱心な調理実習を終え、試食タイム。それぞれの料理をほおばり、調味料等の加減の仕方などの談義に熱が入る小松地区の調理班。



行事予定

— 8月 —

6日(日) 川上り駅伝大会

15日(火) 納涼盆踊り大会

28日(月) 夏休み子供
クロッケー大会

— 9月 —

7日(木) 敬老行事

下旬 職域レクバレー大会

祝・祭日には国旗を
立てましょう。

発行者

鬼北町小松 1523

三島公民館

電話：48-0111

FAX：48-0303

鬼北町ホームアドレス

<http://www.town.kihoku.ehime.jp/>

今回は、えひめ国体民泊受け入れ班、山口光徳さんに執筆していただきました。

リレー
エッセイ

山口 光徳さん(延川)



高校を卒業してから、県外で生活をした後、八年前に故郷の三島延川地区に帰ってきました。現在は、父親と嫁、子供二人の五人家族で賑やかに毎日を過ごしています。

三島に帰った当初、地域のことなど何一つ分からないことばかりで、戸惑いもありましたが、今では周りの方々に教わりながら日々頑張っています。

この度は、えひめ国体にあたって鬼北町は、成年女子バレーボールの会場となり、それに伴い、選手の方々の受入れが民泊に決定しました。

今まで、バレーというスポーツは、テレビでしか見たことがなく、馴染みも薄かったのですが、今回、選手はもちろん、試合が生で観戦でき、十月が待ち遠しく思えます。国体の会場になることは、愛媛にとっても、鬼北町にとっても数十年に一度しかありません。それは、選手にとっても同じです。そのような貴重な体験が、地域の皆さんと、また選手の方々と一緒に共有できる民泊の受入れに賛同しました。私も皆さんと一緒に、微力ながら成功に向けて協力していきたいと思えます。

香典返しのお礼

三島自治会・三島公民館主催事業へ、次の方から金一封を頂きました。ありがとうございます。五月二十三日 松下ミトエさん(小松)



戸祇の子学級座禅教室

6月30日(金) 戸祇の子学級では、善光寺の本土和尚さんを講師に、座禅教室を行いました。戸祇の子学級生は、10分間心を無にして、座禅に集中しました。